
NEWS RELEASE

BASE とイーコンテクトが提携 無料で簡単にネットショップを作成できる「BASE」に、イーコンテクトの コンビニ決済サービス、Pay-easy(ペイジー)決済サービスを追加

無料で簡単にネットショップを作成できるウェブサービス「BASE(ベース)」を提供する BASE 株式会社(本社:東京都渋谷区、代表:鶴岡 裕太、以下:BASE)とアジア全域に EC 決済事業を展開する econtext Asia Limited(HKEx: 1390)の子会社で、オンライン決済サービスを提供する株式会社イーコンテクト(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:踊契三、以下:イーコンテクト)は提携し、「BASE」にイーコンテクトが提供するコンビニ決済サービスと ATM・インターネットバンキングから支払いができる Pay-easy(ペイジー)決済サービスを追加することを発表します。

これに伴い、「BASE」でコンビニ決済・Pay-easy 決済を追加された店舗を対象に、コンビニ決済と Pay-easy 決済時に発生する利用手数料(1 決済あたり 3.6%+40 円)を、8 月末まで「BASE」が負担する決済利用手数料無料キャンペーンを実施いたします。

■ 全ての方が利用できるコンビニ決済

コンビニ決済は、全国のコンビニエンスストアで商品の代金を支払うことができるサービスです。インターネットショッピングにおける決済方法としては、クレジットカードに次ぐ主要決済手段として年齢を問わず多くの方に利用されています。

「BASE」は、クレジットカードや銀行口座をお持ちでない方にもネットショッピングを楽しんでいただける環境を整え、各店舗の販売促進をサポートいたします。

■ コンビニ決済・Pay-easy 決済利用手数料無料キャンペーン概要

無料期間: 8 月末日まで

対象: 期間内に「BASE」を使って開設しているネットショップの決済手段としてコンビニ決済または Pay-easy 決済を追加された方(期間内に開設された新規店舗を含む)

URL: <http://thebase.in/cvs>

「BASE」とは、メールアドレスを持っている方なら誰でも簡単にネットショップを開くことができる、個人向けネットショップ構築ツールです。BASE が、決済手段、デザインテンプレート、トランザクション解析ツールなどネットショップ運営に必要なインフラサービスを兼ね備えているため、ユーザーは難しい作業を行うことなく、手軽に自分だけのお店をオンライン上で作ることができます。また、導入が簡単で無料で利用できる「BASE」は、2012 年 11 月 20 日のサービス開始以来、順調にユーザー数を伸ばし、現在では、ショップ数 85,000 店(2014 年 6 月 5 日現在)を突破しています。

※BASE: <https://thebase.in/>

イーコンテクトとは、イーコンテクトとの契約のみでコンビニ決済、Pay-easy、各種電子マネー・ポイント、PayPal など、EC に必要な決済が一括導入できる決済サービスを提供しています。今回「BASE」に提供するコンビニ決済においては、主要な全てのコンビニエンスストアと提携し、ユーザーは全国約 30,000 店舗でのお支払が可能です。また、Pay-easy(ペイジー)決済においては、全国約 370 行の金融機関に対応しています。Pay-easy 決済とは、全国の各種金融機関(都市銀行、地方銀行、信用金庫、信用組合、ろうきん、農協等)の ATM やインターネットバンキングから、口座番号・支払い金額などの入力なしで支払いができる銀行決済サービスの一種で、いつでもどこでも気軽に決済できることから、人気の高い決済手段の一つです。

※イーコンテクトのコンビニ決済: <http://www.econtext.jp/service/settlement/konbini>

※イーコンテクトの Pay-easy(ペイジー)決済: <http://www.econtext.jp/service/settlement/bank/pay-easy>

NEWS RELEASE

この度「BASE」に追加するイーコンテキストのコンビニ決済サービス拠点は以下となります。
◇ローソン、ファミリーマート、サークル K サンクス、ミニストップ、セイコーマート

なお、この度の追加により「BASE」では、全部で5つの決済手段をご利用いただけるようになりました。

- 1) クレジットカード決済サービス
- 2) コンビニ決済サービス
- 3) Pay-easy(ペイジー)決済サービス
- 4) 銀行振込決済
- 5) 代金引換

「BASE」は今後もサービスの機能拡充を図り、85,000 店を超えるオリジナリティ溢れるショップの運営をサポートすることで、無料で簡単に利用できる新しいネットショップの価値を提供してまいります。

イーコンテキストは今後も、決済メニューの機能強化に注力し、BASE をはじめとした新しい取り組みをするベンチャー企業から大規模事業者まで事業者のニーズに応じた、より利便性の高い快適な決済プラットフォームの提供に取り組んでまいります。

【BASE(ベース)について】 <http://binc.jp/>

2012 年 12 月創業。インスタント EC サイト構築ツールの開発と提供を行う。無料で簡単にネットショップを作ることができるウェブサービス「BASE」は、会員登録をした瞬間にネットショップができあがり、出品商品を登録すると店舗をオープンすることができる。ショップコンセプトに合ったデザイン素材を組み合わせて自分専用のネットショップを作成できる独自のサービスが注目を集め、Apple 社 (iTunes Store) の「BEST OF 2013 今年のベスト」(ショッピングの新しいかたち) に選出され、日本を代表するアプリとして世界でも紹介されている。

【イーコンテキストについて】 <http://www.econtext.jp/>

デジタルガレージグループで、EC 決済事業を担う econtext Asia Limited (HKEx: 1390) の子会社。同じく econtext ASIA 傘下であるペリトランスと共に、グループ全体で日本最大規模のコンビニ決済サービスをコアにした EC 決済プロバイダーとして、日本国内はもとよりアジアを中心とした海外市場をカバーするグローバルな EC 決済プラットフォームの構築を目指し事業を拡大している。またコンビニでのキオスク端末を利用したリアル決済の先駆的存在であり、資金移動業者として送金サービス「CASH POST」等も運営している。